別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	（法人にあっては名称） 株式会社スチールハブ	住所	（法人にあっては主たる事業所の所在地） 〒 712-8074 岡山県倉敷市水島川崎通1丁目14-1
本票作成	部署名：施設管理チーム　設備保全班		
主たる業種	分類コード　24	業種名：金属製品製造業	
事業の概要	鋼材の受け入れから加工(表面処理、切断、曲げ、溶接)と海上輸送までのトータル一環サービス		

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	本社工場	同上

特定事業者の該当要件	☑ ①燃料等原油換算1,500kℓ以上　□ ②ﾊﾞｽ・ﾄﾗｯｸ100台、ﾀｸｼｰ250台以上　□ ③CO_2換算3,000t以上 （●工場等の数　1　所　●車両台数（②該当の場合）　台）

温室効果ガス排出量	基準年度（平成　28　年度）	（令和　2　）年度排出量	目標年度（令和　3　年度）
	6,719 t CO_2	4,864 t CO_2	6,383 t CO_2

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	（令和　2　）年度排出量
	①	本社工場	4,864 t CO_2
			t CO_2
			t CO_2
			t CO_2
			t CO_2
			t CO_2

削減目標の達成状況	計画期間：　平成　29　年度　～　令和　3　年度　（　5　箇年度）			
	□ 総排出量基準	（　2　）年度削減実績	目標削減率	目標達成
	☑ 原単位基準	11.5　%	5.0　%	☑ 達成　□ 未達

（原単位基準の削減目標を選択している場合に記入）	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	（　2　）年度	目標年度
	生産加工量(百t)	1.125 t CO_2/(百t)	0.995 t CO_2/(百t)	1.069 t CO_2/(百t)

（該当事業者のみ記入）

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和　2　年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

新型コロナウイルスの影響による世界的な不況のあおりを受け、生産加工量が減少した事で、連鎖的に生産性が低下する傾向にある中、高効率照明機器への代替工事等で原単位の削減に良い影響があったと考えております。又、中国電力からの電力供給を受けて操業を行っていますが、前年度と比べてCO2排出係数が減少している事で削減実績に大きく影響があったとも考えております。

【推進体制】

会社役員をトップとしてエネルギー管理統括者、エネルギー企画推進者、エネルギー管理者で構成し、従業員全体で削減活動が出来る体制を整備し、維持運用を行います。
本体制は省エネ法と同じくして、あくまで経営的視点を踏まえた上で可能な限り省エネルギー活動に取り組む事で、極めて関連性のある温室効果ガス排出量の削減にも対応出来るよう努めていくものとします。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社工場	（西暦2020年度実施分） 故障や設備的劣化による可働率低下に起因する間接的エネルギー効率低下防止のため、継続して以下を実施しています。 ・駆動系の潤滑メンテナンスによる駆動装置への負担軽減 ・コンプレッサー等のインフラ設備の定期メンテナンス推進 ・電動機等エネルギー使用機器更新時の型式見直し、トップランナー機器選定による機器効率向上 ・クレーン付帯の水銀灯設備の更新(LED照明へ代替) （今後実施予定分） ・誘導電動機の更新及び新規設備導入時、トップランナーを検討する ・空気圧縮機(スクリュー)の空転時間低減 ・ベーパーライザの更新による副次的な効果である保温性の向上

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】